

日本学術会議 地球惑星科学委員会 国際連携分科会 COSPAR 小委員会  
(第 26 期・第 1 回) 議事要旨

・開催日時

令和 6 年 1 月 17 日(水) 15:00~16:00

・開催場所

オンライン会議 (ZOOM) (主催会場: JAXA 宇宙科学研究所)

・出席者: 藤本正樹、中村卓司、矢野創、新井康平、佐々木晶、鈴木庸平、高橋昭久、  
福家英之、山田亨、(敬称略、全員ビデオ会議参加)

・出席者 (オブザーバー): 齋藤義文、山岸明彦、北宅善昭、黒田剛史、村松加奈子

・配布資料

資料 1: 日本学術会議・地球惑星科学国際連携分科会 COSPAR 小委員会第 26 期委員リスト

資料 2: 日本学術会議第 261 回幹事会決定・委員会等の議事要旨の公開等に関するガイドライン

資料 3: 日本学術会議第 178 回幹事会決定・メール審議の実施について

資料 4: DRAFT AGENDA 2nd COSPAR 2024 Scientific Assembly Program Committee Meeting

資料 5: COSPAR2024 Sponsorship & Exhibition Prospectus

・議事概要

(1) 出欠・定足数確認 (資料 1)

(2) 役員 (正副委員長、幹事) 選出

- ・ 定足数に達したことを確認し、中村卓司世話人を議長として議事を進行した。  
委員長には藤本委員が提案され、全会一致で了承された。委員長指名により、副委員長に中村卓司委員、幹事に矢野委員が就任した。

(3) 委員長挨拶

- ・ 宇宙活動に民間セクターが参入する時代となり、COSPAR は、研究者個々の学術活動だけでなく、宇宙探査、惑星保護、地球防衛などの人類的課題を自らの問題として捉える集団に変わりつつある。民間企業が遵守できる新しいルール作りにも着手していく必要がある。

(4) 議事要旨の提出に関する委員長一任について (資料 2)

(5) 小委員会委員間のメールアドレス共有について (資料3)

- ・ 省略。資料参照のこと。

(6) 委員候補の追加・承認について (資料1)

- ・ すでに承認された第25期からの継続委員に加えて、新規委員候補を全員、当委員会として承認した。これは分科会の議決とみなされるが、正式な委員就任は次回幹事会での最終決定後になる。

(7) 第26期の活動方針について

- ・ 今期は COSPAR 各コミッション、サブコミッション、パネル等で役職を担う日本人研究者の方々を結集させて頂いた。これにより「日本の宇宙科学全体の横通し」を行う
- ・ アcademiaと民間企業との連携を円滑にするために COSPAR 内に新設された Committee of Industrial Relations との協力も進める。特に欧米に比べてまだ参加社数が少ない、日本やアジア諸国の established space および new space 両方の企業への働きかけを強める。

(8) COSPAR 理事会、各 SC・パネルからの活動報告 (特に24年3月理事会、7月総会に向けた準備活動など) (資料4,5)

- ・ 2024年7月に釜山で開催される科学総会のアブストラクト投稿締切が2月に迫り、各分野からの活発な投稿が奨励された。3月開催のプログラム委員会で最終集計が行われる。
- ・ 藤本委員長より、途上国におけるキャパシティビルディングへ協力する重要性が共有された。6月にタイで開催予定の JWST 宇宙望遠鏡データの利用ワークショップには、日本からも学生を送り込むことが求められた。

(9) その他

- ・ 委員自己紹介

参加委員各人より、COSPAR での役割を含む自己紹介がなされた。追加委員候補の方々は、本会議まではオブザーバー資格としてご参加頂いた。

(以上)